



市内用水路に関するアンケート調査のお願い

市内在住の皆様へ

日頃より、小平市政につきまして多大なご理解とご協力を賜り、お礼申し上げます。

さて、小平市ではまちの発展のきっかけとなった貴重な用水路が、今後も市民の皆様に愛され、親しんでいただけるよう、“用水路の今後の在り方”について検討をしております。このことから、ご意見を参考とさせていただきたく、ご多忙のところ大変恐縮ではございますが、別紙「市内用水路に関するアンケート調査票」への回答について、ご協力をくださいますようよろしくお願い申し上げます。

なお、本アンケートは、今後策定予定である用水路管理方針の参考とさせていただきます。

ご記入にあたってのお願い

- ・本調査はご家族のどなたがお答えいただいてもかまいません。
- ・本調査の対象は、小平市が管理している用水路になりますので、玉川上水を含みません。
- ・回答は下記の回答形式に合わせてご記入ください。
単一選択：□にレ印を1つ付けてください。
複数回答可：□にレ印を1つ以上付けてください。
記述：理由や意見等をご記入ください。
(欄が不足する場合は、余白または別紙にご記入ください。)
- ・回答期限：○月○日(○)までに、別添、返信用封筒にてご返送下さい。

小平市用水路活用計画について

同封いたしました資料は、「小平市用水路活用形計画」の概要資料です。この計画は平成7年3月に、市内全ての用水路について、その地域の特性等を考慮し、将来的な活用の指針を示したものであります。

この計画において用水路を保全、転用（親水、緑道、道路及び下水）、保留の6種類の活用区分に分類しており、現在、その区分に基づいて用水路の管理を行っています。

また、市が整備した用水路愛称のある場所も示していますので是非ご欄下さい。



お問合せ先

本アンケートに対するお問合せは下記までお願いいたします。

小平市 環境部 水と緑と公園課 用水担当

TEL 042-346-9831(直通)

E-mail koen@city.kodaira.lg.jp

市内用水路に関するアンケート調査票

あなたご自身についてお伺いします。

- | | |
|------------|---|
| 問1 性別 | <input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性 <input type="checkbox"/> () |
| 問2 家族構成 | <input type="checkbox"/> 単身 <input type="checkbox"/> 夫婦 <input type="checkbox"/> 二世帯(親子) <input type="checkbox"/> その他() |
| 問3 年代 | <input type="checkbox"/> 20代以下 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代以上 |
| 問4 お住まいの地域 | 小平市 _____ 町 _____ 丁目 (例 小川町2丁目) |
| 問5 お住まいの年数 | <input type="checkbox"/> 5年以内 <input type="checkbox"/> 6年～10年以内 <input type="checkbox"/> 11年～20年以内 <input type="checkbox"/> 21年以上 |

お住まいの近くの用水路についてお伺いします。(単一選択)

- 問6 小川用水 新堀用水 鈴木用水 大沼田用水 野中用水
田無用水 砂川用水 野火止用水 関野用水 わからない
- 問7 お住まいの家は用水路に隣接していますか。
接している 接していない

市内全域の用水路についてお伺いします。

- 問8 あなたはどの用水路を知っていますか。
小川用水 新堀用水 鈴木用水 大沼田用水 野中用水
田無用水 砂川用水 野火止用水 関野用水(複数選択)
- 問9 小平市の用水路は、かつて野菜の洗浄などを目的とした「生活用水」として利用していたものですが、現在は、水道が十分整備されたことから、市内に水辺を提供し、親しんでもらう目的の「環境用水」として、水を放流しています。この用水路の変遷について、知っていますか。(単一選択)
1.知っている 2.ある程度知っている 3.知らない
- 問10 小平市の用水路の水は、多摩川の水が流れていると知っていますか。また、野火止用水は下水の高度下水処理水を放流していると知っていますか。(単一選択)
1.知っている
2.市内の用水路は、多摩川の水が流れていることについて知っている
3.野火止用水は、下水の高度処理水を放流していることについて知っている
4.知らない
- 問11 質問10で1または2とお答えの方に再度お伺いします。
どこで知ることができましたか。(複数選択)
1.親族や知人などから知ることができた
2.市のホームページ等から知ることができた
3.書籍や資料から知ることができた
4.その他

()

問 1 2 用水路の景観・護岸の状態についてお伺いします。(単一選択)

- 1.たいへん良い
- 2.良い
- 3.不満がある

理由: _____

問 1 3 年に一度行っている「沼さらい」について知っていますか。(単一選択)

- 1.知っている(参加したことがある)
- 2.知っている(参加したことがない)
- 3.知らない

市内には、別添「小平市用水路活用計画」で示すように、市で親水整備（用水にふれあえる空間）をした 1 8 箇所の用水路があります。これらの用水路についてお伺いします。

問 1 4 あなたはこれらの整備された場所をいくつ知っていますか。(単一選択)

- 1.全部知っている
- 2.ほとんど知っている
- 3.数か所知っている
- 4.知らない ⇒質問16に移ります

問 1 5 質問14で1～3でお答えいただいた方に再度お伺いします。

整備状況を見てあなたはどのように感じましたか。(単一選択)

- 1.よく整備されている
- 2.整備の方法として改善の余地がある
⇒下の欄に理由をご記入のうえ質問16に移ります
- 3.その他

問 1 5 あなたは維持管理の状況をどのように感じましたか。(各々単一選択)

清掃状況

- 1.よく清掃がされている
- 2.清掃が十分ではない
- 3.どちらでもない

植生管理

- 1.管理が行き届いている
- 2.管理が十分ではない
- 3.どちらでもない

護岸の状態

- 1.状態が良い
- 2.状態が悪い
- 3.どちらでもない

今後の用水路の在り方についてお伺いします。(単一選択)

問 1 6 小平市の用水路は多摩川の水を流しておりますが、一定量の制限があることから小平市内東部地域の用水路は枯渇している状況が続いています。あなたはこれらの地域の今後の用水路についてどのように考えていますか。

- 1.そのままの状態を維持した方が良い
- 2.地域で活用できる場とした方が良い
- 3.緑道として整備した方が良い
- 4.用水路敷地を隣接者に売却した方が良い
- 5.その他

()

問 1 7 小平市ではこれまで“用水路のあるまち”を活かしていくうえで、日頃から親しめる用水路の場所を増やす取組を進めてまいりました。あなたは今後の用水にどのようなことを期待しますか。

- 1.緑道や公園など用水に親しめる環境
- 2.多様な生物が生息できる自然豊かな環境
- 3.小平市の歴史と用水の関係を学べる環境
- 4.わからない
- 5.その他

()

小平市の用水に関する事で、ご意見・ご要望がありましたら、自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。